



プロジェクト名称

## 国際学生寮プロジェクト

プロジェクト活動概要

国際学生寮を拠点に大学と周辺住民、他大学の国際学生寮との長期的なつながりを創出する

活動状況報告 & 活動写真など 活動期間：2014年6月1日～9月30日

2014年5月の学園祭「大宮祭」の企画運営をしました。

2014年6月に「芝浦工業大学大宮キャンパス」と「芝浦工業大学国際学生寮」への印象調査としてアンケートを実施。芝浦工業大学に興味を持たれているものの、広報がうまくいっていないために地域交流を促進できていない現実が浮き彫りになりました。

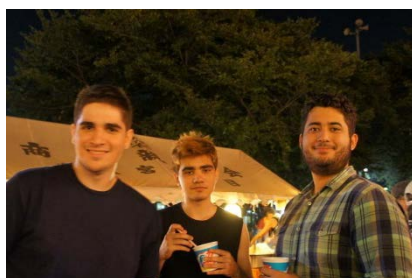
2014年6月にFacebookやTwitter、Google+、Googleマップ、ブログを開設・設定し運用を開始。

「芝浦工業大学国際学生寮」をウェブ検索した時に、場所や活動内容が伝わるようにしました。

2014年7月に東大宮6丁目の「東大宮夏祭り」を運営すると共にプロモーションを展開、販売物である「ナシゴレン」は400個ほどを販売し、

Facebookで2000人程に閲覧され、Google+では合計約3万ビューを達成しました。

<https://www.facebook.com/media/set/?set=a.530988600361272.1073741861.301580926635375&type=1>





## 今後の活動計画、目標、意気込みなど

すべてのことが計画通りに実行できたわけではありません。しかし「東大宮夏祭り」は成功に終わることができたと考えています。また、数的に評価可能なものとしてソーシャルネットワーキングサービス上での広報成果がありますが、これも悪くない成果ではないかと捉えています。

1. 芝浦祭（学園祭）を成功させること
2. 幼稚園などの地域施設との交流を生み出すこと
3. 他大学や大学外の組織とさらに連携をとること
4. 当初予定になかったことでもプロジェクトをしていく中で必要を認識したことを取り組むこと

この4点がこれからまず重要であると考えています。

また「東大宮夏祭り」に参加して私たちは認識したことがあります。「継続性」です。私たちの活動の枠組みは「学生プロジェクト」ですが、根本としてより地域と大学が交流を持つべきだという意識がまず学生に必要であり、そこから継続的な活動をすること、し続けることが重要です。地域の方々にはそのことを芝浦工業大学の学生が地域でなにか良いことをすることを期待していただけているのではないかと考えますし、そうあろうと学生たちは積極的に行動をするべきです。

私たちは近隣に住む方々か日本や世界中のすべての人々を視野に、長期的な目標のために実現可能なありとあらゆる手段を積極的に活用します。行動します。

なにをしたか、なにをしたいかは重要ですが、それを広報することもまた重要です。私たちの学生プロジェクトはこれからもより工夫のある広報を目指していきます。芝浦工業大学の学生も、また様々な学生プロジェクトも「広報」に必ずしも秀でているとは思いません。ウェブサイトやSNSに限らず、ポスターやチラシを活用し、これからの芝浦工業大学の学生や学生プロジェクトの「広報」のあるべき理想を体現することができればと思っています。

